

文京区議団の要望が大きく反映

認知症施策総合事業が
平成26年7月スタート!

認知症対策に取り組む区議団は、きめ細やかな対応を強く要望。その要望が大きく反映され、総合的な認知症施策が推進されることになりました。内容は、以下の通りです。



1 予防 認知症にならない

講習会や相談会を開催。

軽度認知障がい(MCI)への対応を含めた予防事業を充実。

※【軽度認知障害とは】認知症の前段階の状態、加齢に伴う“物忘れ”と似ている。軽度認知障害の段階ならば、適切な予防で改善する可能性があり、早めの相談が大事。

2 早期発見・早期対応 認知症を進ませない

早期に発見し適切な対応につなげるために、
高齢者あんしん相談センター毎に専門職チームを設置。

これは
文京区独自!

3 ケア 認知症になっても...

ご本人やご家族の負担軽減や心のケアを図るため「認知症カフェ」などに取り組みます。

また、認知症サポーター育成等、認知症の方にやさしい街づくりや地域で支える体制を作ります。

※千駄木の郷のオレンジカフェが2ヶ月に一度開催。

文京区合同総合水防訓練が実施されました

公明党文京区議団が全員参加

5月9日(金)教育の森公園で行われた、『平成26年度第五消防方面・文京区合同総合水防訓練』に区議団5人そろって参加しました。これからの季節に備え、台風及び集中豪雨等による各種水災を防ぐ活動と備えを見学いたしました。

例 簡易水防工法... 家庭のポリ袋やプランター等を活用し建物への浸水を防止する工法

